

2年学年だより

吹田市立第二中学校 第二学年

平成27(2015)年9月25日(金)発行

No.14



今回の劇で、特に印象的だったのは「認め合う姿」です。

小道具・衣装が作ったものを「かわいい!」「ありがとう!」キャストが喜んでくれたとき。

大道具・背景が作ったものを「すごい!」「めっちゃキレイ!」と拍手が起きたとき。

音響・パソコンが作ったものを「おお~!」と見た人が驚いたとき。

部屋にこもって地道な作業を繰り返していた裏方が、自分たちの仕事を仲間に認めてもらったとき、

とてもうれしそうな笑顔をしていました。

みんなが作り上げた舞台の上で、キャストの演技はとても素晴らしいものになっていました。

リズムパフォーマンスも圧巻の演奏でした。たくさん練習をしていたことが、本番を見ただけでわかります。

初めて、リハを見たとき「すごい!」「かっこいい!」と、やはりここでも「認め合う姿」がありました。

それぞれの部門が、作り上げたものを素直に「すごい!」「かっこいい!」と認めてもらって嬉しくないわけがありません。認めてもらったからこそ、さらに「この劇を成功させたい!」「もっとがんばろう!」という気持ちが強くなっていったのではないのでしょうか?

それぞれの部門が「The WIZARD of OZ」の成功のために一生懸命がんばりました。途中、投げ出したくなったり、あきらめそうになったりした瞬間もあったかもしれませんが、だけど、最後までお互いの頑張りを認め合い、やりきったから、こんなに素晴らしい劇が出来上がりました。

今回のみんなの頑張りは、見ている人を感動させるほどでした。つい、目頭が熱くなった先生もいました。

この学年の底力が見事に発揮され、絆が深まった、素晴らしい文化祭でした。